

# 雨よけほうれんそうの品種「マジック」の作期拡大

高冷地開発センター

## 1 背景とねらい

雨よけほうれんそうは、露地ほうれんそうに比較して葉色が薄い品質上の問題がある。この対策として昨年比較的葉色の良好な品種「マジック」を推奨品種として発表したが、前進作型での適応性については未検討であった。そのため引続き早い種期で検討したところ成果が得られたので参考に供する。

## 2 技術の内容

- (1) マジックのは種期を従来より1ヵ月半早め、作期を4月中旬～8月上旬とする。  
(表-1～2)
- (2) 適応地帯 県下全域

## 3 指導上の留意事項

- (1) 収穫期が従来品種「オラクル」より1～2日遅れる。(表-1)
- (2) 低温期(10℃前後以下)にはサイドビニールを用い、ハウス内温度を10℃～25℃程度の範囲で管理する。

## 4 当該事項に係る試験研究課題名

「雨よけほうれんそうの品種比較」

## 5 参考文献

- (1) 昭和62年度指導上の参考事項(雨よけほうれんそうの品種「マジック」)
- (2) 昭和63年度 高冷地開発センター試験成績書(未定稿)

## 6 試験成績の概要

### 1) 試験方法

- (1) は種期 ①4月15日 ②5月17日
- (2) 栽植距離 ベット幅 120cm 条間 12cm 株間 7～8cm 9条
- (3) 施肥量 堆きゅう肥 300kg(ほうれんそう作付前)  
N, P<sub>2</sub>O<sub>5</sub>, K<sub>2</sub>O 各 0.4 kg/a(各は種期)

2) 試験データ

表-1 各は種期の生育・収量

は種期	品 種	葉数 (枚)	草丈 (cm)	葉柄長 (cm)	葉幅 (cm)	株重 (g)	抽台率 (%)	収量 (kg)	収穫期 (月 日)
4 月	オクル	7.4	21.9	11.1	5.8	11.7	0.0	119.2	5.14
	マジック	7.5	23.6	11.8	6.1	14.9	0.0	158.9	5.16
15 日	パロック	7.0	21.1	10.0	7.4	13.2	0.0	140.0	5.14
	ミスター-2号	7.3	20.8	9.9	5.1	11.3	0.0	117.2	5.14
5 月	オクル	6.2	17.5	7.6	5.3	7.7	7.5	70.2	6.14
	マジック	6.7	18.5	9.0	5.5	8.8	0.0	90.5	6.15
17 日	パロック	6.0	17.5	7.3	6.7	10.4	0.0	102.7	6.14
	ミスター-2号	7.0	19.4	8.9	5.2	8.7	0.0	82.7	6.14

注) ミスター-2号: 丸粒強力ミスター-ラント 2号 抽台: 抽台長 2cm以上

収量: aあたり収量

表-2 各は種期の品種特性





は種期	品 種	葉色 <sup>1)</sup>	色差 <sup>2)</sup>	葉形 <sup>3)</sup>	葉先形 <sup>4)</sup>	生育 <sup>5)</sup>	抽台性
4 月	オクル	3	-	2~3	-	3	-
	マジック	4	1.9	2~3	-	2~3	-
15 日	パロック	3	0.3	2	-	4	-
	ミスター-2号	3~4	2.3	3~4	-	3~4	-
5 月	オクル	3	-	2~3	3	3	4
	マジック	4	2.4	2~3	2~3	2	-
15 日	パロック	3	1.3	2	2	2	-
	ミスター-2号	3	0.9	3~4	4	3	-

1) 葉色: 1 薄い~5 濃い

2) 色差: オクルとの比較 (ミルコ色彩色差計を用いて測定 ( $\Delta E \times 0.92$ ))

0.5~1.5: 色の違いが肉眼では識別できない

1.5~3.0: 色の違いが肉眼で識別できる。

3) 葉形: 1  2  3  4  5 

4) 葉先形: 1  2  3  4  5 

5) 生育: 1 遅い~5 早い 抽台性: 1 遅い~5 早い